

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 3 月 24 日

事務事業名		林道清掃管理業務委託事業				事業区分		担当	
政策体系		政策体系上の位置付け				新規/継続		事務事業No. 040901000798	
総合計画の施策名		0409 自然環境の保全				単独/補助		050101	
政策名		04 快適で潤いのある生活環境づくり				主要事業		所属課 農林課	
施策名		09 自然環境の保全				対象外			
基本事業名		01 森林及び里山の保全				市長マニフェスト			
						対象外		グループ 農林G	
						未来PJ事業			
						合併建設計画事業			
						対象外			
予算科目		財務会計上の位置付け				事業期間			
						単年度繰返し (年度~)			
						← 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			
法令根拠									

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>市内21路線の林道について除草作業の設計・委託を行い、通行者の安全及び交通事故の軽減を図る。</p> <p>○岩瀬地内(11路線) 14,357m×2m=28,714㎡</p> <p>○大和地内(2路線) 4,986m×2m=9,972㎡</p> <p>○真壁地内(7路線) 17,945m×2m=35,890㎡</p> <p>○筑波稜線(1路線) 11,891m×2m=23,782㎡</p> <p>合計 21路線 総延長49,179m 除草面積 98,358㎡</p> <p>※久原・富谷線は森林公園等清掃管理業務委託事業で施行。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 除草作業の設計、発注 除草作業の管理及び指導監督

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> 除草作業の設計、発注 除草作業の管理及び指導監督 	林道路線数	路線	21.00	21.00	21.00	21.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)
市内林道	総延長	m	49,179.00	49,179.00	49,179.00	49,179.00	0.00
	除草面積	㎡	98,358.00	98,358.00	98,358.00	98,358.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)
林道通行者の安全確保	林道での事故件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移

		27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	30年度 (目標)	31年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入	事業費	国庫支出金	千円 0	0	0	0	0
		県支出金	千円 0	0	0	0	0
		地方債	千円 0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円 0	0	0	0	0
		その他	千円 0	0	0	0	0
		一般財源	千円 5,627	5,660	5,940	5,940	0
	事業費計(A)	千円 5,627	5,660	5,940	5,940	0	
量	正規職員従事人数	人 1.00人	1.00人	1.00人	1.00人	0.00人	
	述べ業務時間	時間 170.00	170.00	170.00	170.00	0.00	
	人件費計(B)	千円 493	493	493	493	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円 6,120	6,153	6,433	6,433	0	

		28年度事業費 実績(千円)		29年度事業費 予算(千円)	
事業費の内訳	13 委託料	5,660		13 委託料	5,940
		合計	5,660	合計	5,940

(4) 当該年度の実施内容

※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する	29年度の事業内容	30年度の事業内容	31年度の事業内容
<ul style="list-style-type: none"> 主要事業 市長マニフェスト 未来PJ事業 合併建設計画事業 			

事務事業名	林道清掃管理業務委託事業	事務事業No.	40901000798	所属課	農林課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
林道の認定路線に関しては、市道と同様に担当課での維持管理が必要とされる。

(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？
事故防止や安全確保をしてほしいとの要望がある。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持	
------	--

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	除草作業を行い、林道の維持管理を行うことで通行者の安全確保が図られる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	通行者の安全を確保するため、市で林道の維持管理を行うことは妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	除草回数を増やすことで、より安全は保たれるが、財源が厳しく現状では難しい。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	林道が荒廃し、通行者の安全が確保されなくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	類似事業はなく統廃合は難しい。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	林道全路線が対象であり、事業費も委託費のみで削減は出来ない。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	市道同様、林道茂利用者は特定できず、誰もが利用可能であり公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果</p> <p>①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>事業内容は除草や側溝清掃であり、利用者が安全に通行できるよう管理をしていく。また、作業施工者と連携をとり、台風時期等の林道内巡回を行い、安全管理に努めている。</p>
--	--

<p>(3) 今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>(複数回答可)</p> <p><input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持 低下		○	×
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上																	
	維持 低下		○	×														

<p>(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>	<p>(6) 事務事業優先度評価結果</p> <p>成果優先度評価結果</p> <p>コスト削減優先度評価結果</p>
--	---

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

<p>(1) 課長評価</p> <p>課長確認後の評価</p> <p><input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) <input type="checkbox"/> C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) <input type="checkbox"/> D: 2次評価へ提出</p>	<p>(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)</p> <p>確認欄</p> <p><input type="checkbox"/></p>
---	--